

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスむぎのこ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年 2月 25日		～ 2026年2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族支援では必要な支援に繋げ、法人内の他部署と連携して支援しています。	事業所内相談支援やグループカウンセリングで子どもや家族の困り感に対しケース会議を開催するなどしてチームで支援をしています。 事業所内相談支援に來園することが出来ない保護者の方には家庭訪問をするなどしてお話しをする機会をつくっています。	より多くの保護者の方が事業所内相談支援やグループカウンセリングに参加できるように声を掛けていきます。
2	人材育成では法人研修、年代別研修、朝研修、外部講師による研修など充実しています。外部研修にも積極的に参加し専門的力を付けることに努めています。	安全管理に必要な研修では様々な場面を想定し練習を行い安全を守る支援ができるようにしています。	人材育成については引き続き個別SV、グループSVを定期的に行い困っていることを相談してより良い支援に繋げていきます。
3	発達支援では、子どもの発達に合わせた活動をたくさん取り入れ、様々な経験ができるように工夫をしています。	母子登園の際には子どもとの関わり方を学べるよう支援をしています。親子遊びを取り入れ親子で楽しめるよう工夫しています。 0歳児、1歳児、2歳児が在籍していますので、活動によっては年齢別で分けて活動しています。	チームでひとりひとりの発達段階を把握し、発達に合った活動を工夫し、支援していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	併行通園先の保育園との連携がなかなか出来ていないです。	併行通園先の保育園が数園あり、連携出来ない保育園があります。併行通園先の保育園に積極的に連絡を取ることができていません。	保護者の同意を得ながら併行通園先の保育園に連絡を取り、情報共有をして共通理解をしていきたいです。
2			
3			